

特集

防災・復興 ハードからソフトへ  
コロナ禍で災害の複合化・広域化に備え

6

2 富山和彦の直言

4 ニュース & インサイド  
リニア静岡工区の未着工問題 着地点見えず

5 霞が関 底流伏流 (財務省)  
財政規律はどこへ 予算膨張にあらがえず

26 グローカルインタビュー  
ベンチャー型事業承継代表理事 山野 千枝氏

29 地域ブランド戦略 殿村 美樹氏  
オンラインで伝わる魅力

30 フォーカス  
コロナ対応、知事の戦いぶり点検

34 キーパーソン  
経済産業省 地域経済産業政策課長 徳増 伸二氏

38 自治体財政 改善のヒント 鈴木 文彦氏  
施設の機能分解から始める公共施設再編計画

40 インフラ老朽化 地方の危機 (最終回) 植野 芳彦氏  
財政も厳しいなか 国難にいかに対抗するか

42 ウィズコロナ時代の自治体戦略 小石 勝朗氏  
三重県鈴鹿市・緊急雇用対策

44 観光の事業システム (最終回) 高橋 一夫氏  
観光インフラの魅力向上 コンセッションやBTOも

46 地域共生社会への課題 浅川 澄一氏  
コロナ禍で少子化急ピッチ

48 自治体会計と監査制度 (最終回) 川崎 勲氏  
内部統制や監査の充実に向けて

50 大学、地域を拓く 山口大学  
地元企業向けデータサイエンス講座開設

52 議長に聞く  
東京都多摩市議会議長 藤原 正範氏

53 ニュース・ウォッチング

58 Book Review/バックステージ



〈表紙の写真〉巨大斜張橋、東北復興の懸け橋に (宮城県気仙沼市)

東日本大震災の復興道路として国が整備を進めている三陸沿岸道路で3月6日、全長1344mの斜張橋「気仙沼湾横断橋」を含む気仙沼港～唐桑半島インターチェンジ間 (7.3km)

が開通する。岩手県でも昨年12月に田野畑北～普代間が開通 (写真上)、年内に全線開通を見込む。

震災から10年が経過し、被災地のインフラはほぼ復旧したが、住民の

生活再建、地域の再生は道半ばだ。そして次の災害に備えて、各自治体の態勢づくりも試行錯誤が続く。(文＝杉野 耕一、写真＝国土交通省東北地方整備局提供)